

2017年2月21日
本田技研工業株式会社

組織運営体制の変更について(4月1日付)

(1)生産本部・購買本部・日本本部 組織運営体制の変更

- ・ 更なる6極体制の進化にあたって、日本のモノづくり領域が現場で培った技術やオペレーションでグローバルを力強くリードしていくために、**日本本部 生産企画室、埼玉製作所、鈴鹿製作所を生産本部に移管**します。移管に伴い、日本本部 四輪生産統括部は解消します。
- ・ 品質領域の機能強化を図るため、生産本部に**品質企画部**を新設します。
- ・ 完成車戦略企画室は、**完成車技術企画部**に名称を変更します。
- ・ 日本の購買領域は、生産領域と同様にモノづくり機能の一つとして、日本本部 購買部及び埼玉・鈴鹿製作所 購買業務室を購買本部に移管します。組織名称は、**日本購買部、埼玉購買業務部、鈴鹿購買業務部**とします。
- ・ 生産領域における戦略立案、新機種、SCM各機能は、機能間の連携強化を図るとともに、更に日本の生産現場と一体となった施策展開を加速してグローバルを牽引していくため、新たに**生産本部 戦略・新機種・SCM担当役員**を配置します。また購買領域においては、事業・地域を跨いで購買機能全体を俯瞰して統括する役割として、**購買統括**を配置します。これに伴い、生産本部 生産企画統括部及び購買本部 四輪購買統括部を解消します。

(2)四輪事業本部 組織運営体制の変更

- ・ 世界中のお客様に「良い品質」「良いサービス」を備えた「良い商品」を提供するため、マーケティング企画室を再編し、**商品企画部と事業戦略部**を新設します。商品企画部は、グローバルモデルの商品企画と商品戦略を担当します。事業戦略部は、既存の事業、商品ラインアップ戦略およびマーケティング機能に加え、四輪の新ビジネスに関する企画推進機能を強化していきます。
- ・ ブランド企画室については発展的に解消し、新設する**ブランド・コミュニケーション本部**に移管します。
- ・ 国内、海外の四輪営業領域の人材育成を加速するため、**営業人材開発部**を新設します。

(3)経営企画部 組織運営体制の変更

- ・ 経営企画領域は、より統合化・一体化された組織体制を構築するため、経営企画部を**経営企画統括部**とします。
- ・ 経営企画部 CSR^{※1}企画室は、今後、より経営戦略と一体となったサステナビリティ活動に取り組む必要があるため、**サステナビリティ企画部**へ名称変更します。

※1 Corporate Social Responsibilityの略

(4)管理本部 組織運営体制の変更

- ・ コーポレートブランドマネジメント機能とコミュニケーション機能を強化するため、広報部、渉外部、モータースポーツ部と新たにブランド部を新設し、これら4部門で構成する**ブランド・コミュニケーション本部**を新設します。

- ・ 経営・組織体制の構築と将来を見据えた人材育成並びにコーポレート・ガバナンス機能の強化のため、人事部、労政企画部、総務部、法務部、秘書部で構成した**人事・コーポレートガバナンス本部**を新設します。
 - ・ 知的財産領域は、IoT^{※2}の普及や技術の進化が進んでいく中、標準化戦略と知財戦略の強化に向け知的財産部を管理本部から独立させ、**知的財産・標準化統括部**を新設します。
 - ・ ブランド・コミュニケーション本部と人事・コーポレートガバナンス本部、知的財産・標準化統括部の新設に伴い、管理本部を解消します。
- ※2 Internet of Thingsの略

(5) 汎用パワープロダクツ事業本部 組織運営体制の変更

- ・ 汎用パワープロダクツ事業本部の名称を**パワープロダクツ事業本部**に変更します。
 - ・ エンジン事業室、発電機事業室、LGA^{※3}事業室、ホームパワージェネレーション事業室を統合し、パワープロダクツ事業全体の事業企画を統括する**事業企画部**を新設します。
 - ・ 地域業務室とエンジン事業室、発電機事業室、LGA事業室の商品開発機能の一部を統合し、**営業部**を新設します。
 - ・ 本部名称の変更にあわせ、日本本部 汎用パワープロダクツ営業部、欧州地域本部 汎用事業部、株式会社本田技術研究所 汎用R&Dセンターの名称を**日本本部 パワープロダクツ営業部、欧州地域本部 パワープロダクツ事業部、株式会社本田技術研究所 パワープロダクツR&Dセンター**に変更します。
- ※3 Lawn and Garden, Agricultureの略(芝刈機などのローン&ガーデン商品群と耕耘機、水ポンプ、除雪機等のアグリカルチャー商品群の総称)

(6) 二輪事業本部 熊本製作所 組織運営体制の変更

- ・ 熊本製作所の更なる体質強化と組織の活性化に向けたきめ細やかな管理体制へ変更するため、二輪事業本部 熊本製作所 二輪工場を完成車工場とパワートレイン工場へ再編します。また、汎用パワープロダクツ事業本部 熊本汎用機工場を解消し、生産領域は二輪事業本部 熊本製作所パワートレイン工場へ、生産のサポート機能は二輪事業本部 熊本製作所の各生産サポート部門へ再編します。

(7) カスタマーファースト本部 組織運営体制の変更

- ・ グローバルで製品の適正な廃棄対応及び資源循環対応を推進する機能の強化を図るため、カスタマーファースト本部に廃棄と資源循環の関連部門を集約し、**資源循環推進部**を新設します。

(8) F1担当役員を解く

- ・ 2015年から参戦しているFIA^{※4}フォーミュラ・ワン世界選手権(以下、F1)の活動については、2016年4月からF1担当役員を配置し、体制の強化を図ってきました。今回、新設するブランド・コミュニケーション本部に担当役員を配置し、F1をはじめとするモータースポーツ活動の機能を強化させることから、F1担当役員の役割を解きます。

※4 FIAは、Fédération Internationale de l'Automobile(国際自動車連盟)の略

以上